

令和4年度 事業報告書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

令和4年度 事業報告目次

| | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 総括 | 1～2 |
| I～II 実施事業及び受託事業について | 3～6 |
| 別紙I 障害者就労促進チャレンジ事業及び実施状況 | 7～8 |
| 別紙II 実践能力取得訓練コースの委託先機関開拓業務 | 9 |
| 別紙III 令和4年度実績表 | 10～12 |
| 別紙IV 制度施策部会 事業報告 | 13 |
| 別紙V 研修部会 事業報告 | 14～15 |
| 別紙VI 広報部会 事業報告 | 16 |
| 別紙VII 特別部会 事業報告 | 17 |
| 別紙VIII 特別支援学校との連携におけるワーキンググループ事業報告 | 18 |
| 別紙IX 役員 部会 事務局構成 | 19～20 |
| 別紙X 加盟センター 一覧表 | 21 |

1. 総括

令和4年度は新型コロナウイルス感染予防を継続しつつ、with コロナの新たなステージに向かう1年でした。令和3年度はウェブによる開催が中心であった各種会議、研修等は、徐々にハイブリッドから対面に移行し、Face to Faceによるやり取りが増えました。また、これまで低調であった就職に向けた職場実習や雇用企業への訪問支援なども増加し、コロナ前の状況へと動き始めた感じを受けます。

○定着支援センター化が進むナカポツセンターの関係機関との連携

令和3年度に障害者総合支援法が改正され、就労定着支援事業については事業の実施方法（報告形式等）において変更があり、それまでの職場における就労支援中心から、より生活面への支援を意識した内容となりました。改正前は「利用者との対面により1月に1回以上の支援」とされていた支給要件は、「どのような支援をしたか等をまとめた支援レポート」を本人その他必要な関係者で月1回共有」と改められました。しかしながら、連携をとる我々ナカポツセンターとしては、大きな変化を感じることはませんでした。

定着支援については、特別支援学校等との連携も課題となりました。8月には、特別支援学校の就労支援コーディネーター及び進路指導主事等を対象として「就労定着」をテーマとしたセミナーを開催し、多くの方にご参加いただきました。今後も福祉サービス事業所および教育機関との意見交換を重ね、就労定着支援の在り方、役割について協議を継続することが重要であることが確認できました。

○「基幹型」の役割について

令和4年6月、労働政策審議会障害者雇用分科会において意見書が示されました。このなかで「障害者就業・生活支援センターは基幹型の機能を果たす機関として、地域の支援ネットワークの強化、充実を図ることが必要。」と位置付けられており、ナカポツセンターの「基幹型」という役割が大きな注目を集めました。「特定非営利活動法人 全国就業支援ネットワーク」が実施した「定着支援連携モデル調査事業」では、この「基幹型」について調査・検証し、地域事情に即した「基幹型」の在り方があるという報告に至りました。千葉県内においても、人口や福祉サービスの事業所数、企業数等圏域ごとに大きな差があり、それぞれのセンターが果たす「基幹型」の在り方は様々であるということが確認できました。

3月に開催した第2回連絡調整会議では、県内3センターそれぞれの現状から、「基幹型」の在り方を関係機関の皆様に知っていただく機会を設けました。ナカポツセンターの役割を関係機関と共に考えるとても重要な機会になったと考えます。

○雇用の質、事業主の責務

これまで当協議会において協議を重ねてきた「障害者雇用の在り方（雇用代行等の課題）」について、今年度は大きな転換を迎えました。令和4年1月の共同通信社記事において、障害者雇用代行ビジネスの問題点等が示されました。この記事により起こったハレーション

は決して小さくなく、これを機に様々なメディアがこの問題を取り上げることとなりました。結果として今まで関心を持たなかつた多くの方にこの問題に関する記事が届くこととなり、障害者雇用の在り方を再考する機会となつたと言えます。

当協議会としては、この機を逃すことなく令和5年度に向けて継続して関係機関の皆様と協議を重ねていきたいと思います。

今年度、様々な機会において連携いただいた関係機関の皆様、県内ナカポツセンターの皆様に多大なご協力をいただきましたことについて感謝申しあげ、令和4年度の総括とさせていただきます。

I 実施事業について

I-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

参加数 16センター

開催日 令和4年5月27日（金）

開催方法 千葉商工会議所

内 容 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について

I-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

参加数 16センター

開催日 第1回定例会 令和4年 7月19日（火）会場：ホテルプラザ菜の花
第2回定例会 令和4年 9月20日（火）会場：ホテルプラザ菜の花
第3回定例会 令和4年 11月22日（火）会場：ホテルプラザ菜の花
第4回定例会 令和5年 1月24日（火）会場：ホテルプラザ菜の花
第5回定例会 令和5年 3月14日（火）会場：加瀬の貸し会議室

内 容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施。障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、情報共有を図る。

I-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会

参加者 会長 副会長 各部会代表 事務局

開催日 第1回幹事会 令和4年 5月11日（水）会場：キャリアセンター
第2回幹事会 令和4年 7月 5日（火）会場：教育会館
第3回幹事会 令和4年 9月 6日（火）会場：キャリアセンター
第4回幹事会 令和4年 11月 8日（火）会場：キャリアセンター
第5回幹事会 令和5年 1月10日（火）会場：キャリアセンター
第6回幹事会 令和5年 3月 7日（火）会場：キャリアセンター

内 容 主に定例会前に開催。定例会の協議事項などの確認および喫緊の課題等を協議

I-4 障害者就業・生活支援センター連絡協議会 連絡調整会議

① 第1回連絡調整会議

参加数 全16センター及び各関係団体

開催日 令和4年8月26日（金）会場：ホテルポートプラザちば

内 容 部会活動報告、意見、情報交換、事例検討

テーマ 『センターが抱える困難事例から、支援の在り方を振り返る』

進行 障害者就業・生活支援センター 香取就業支援センター

センター長 岡澤 和則

登壇者 障害者就業・生活支援センター

ふる里学舎地域生活支援センター センター長 松橋 達也

障害者就業・生活支援センター

はーとふる

センター長 田中 愛

障害者就業・生活支援センター

ピア宮敷

主任就業支援員 鶴岡 裕太

参加団体

千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課

千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課、千葉県総務部人事課（チャレンジドオフィスちば）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部

千葉労働局職業対策課、千葉県特例子会社連絡会

千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会

千葉障害者職業センター、千葉県立障害者高等技術専門校

千葉県発達障害者支援センターCAS

② 第2回連絡調整会議

参加数 全16センター及び各関係団体

開催日 令和5年3月24日（金）会場：ホテルプラザ菜の花

内容 部会活動報告、意見、情報交換、事例検討

テーマ 『県内のナカポツセンターにおける基幹型の在り方』

進行 障害者就業・生活支援センター

千葉障害者キャリアセンター センター長 藤尾 健二

登壇者 障害者就業・生活支援センター

ふる里学舎地域生活支援センター 主任就業支援員 楠元 洋海

障害者就業・生活支援センター

千葉障害者キャリアセンター 主任就業支援員 向日 宏一

障害者就業・生活支援センター

ピア宮敷 主任就業支援員 鶴岡 裕太

参加団体

千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課

千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課、千葉県総務部人事課（チャレンジドオフィスちば）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部

千葉労働局職業対策課、千葉県特例子会社連絡会

千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会

千葉障害者職業センター、千葉県立障害者高等技術専門校

千葉県発達障害者支援センターCAS、千葉県相談支援事業所連絡会 CSK

I - 5 各種会議体への参加、研修会等への講師派遣（別紙Ⅲ）

- ① 千葉県総合支援協議会本部会委員
- ② 千葉県総合支援協議会就労支援専門部会
- ③ 千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会委員
- ④ 千葉県総合支援協議会精神障害者地域生活支援専門部会
- ⑤ 千葉県障害者施策推進協議会委員
- ⑥ 千葉県障害者就労事業振興センター理事
- ⑦ 千葉県特別支援教育研究推進会議
- ⑧ 千葉県発達障害者支援地域協議会
- ⑨ 千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
- ⑩ 令和4年度障害者雇用サポート事業への協力
- ⑪ 国及び地方公共団体向け障害者職業生活相談員資格認定講習
- ⑫ 千葉県知的障害者福祉協会相談支援専門部会
- ⑬ 千葉労働局～雇用安定等事業、福祉、教育、医療から雇用への移行推進事業

I - 6 関係機関との連絡調整・会議及び業務委託

- ① 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
- ② 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」
- ③ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業
- ④ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援
- ⑤ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスしば
- ⑥ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支援コーディネーター連絡協議会への出席及び連携
- ⑦ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障害者雇用
- ⑧ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携
- ⑨ 千葉障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携（年1回）
- ⑩ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携（年1回）
- ⑪ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業
- ⑫ 千葉県就労継続支援事業A型連絡協会～意見・情報交換会への出席及び連携

I - 7 部会活動（別紙部会事業報告参照）

- ① 制度施策部会（別紙IV）
- ② 研修部会（別紙V）
- ③ 広報部会（別紙VI）
- ④ 特別部会（別紙VII）

I - 8 ワーキンググループ活動（別紙VIII）

I - 9 添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成（別紙IX）
- ② 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会加盟センター一覧（別紙X）

II 受託事業について

II - 1 障害者就労促進チャレンジ事業

受 託 先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和4年4月21日（木）～令和5年3月31日（金）
詳 細 （別紙I）令和4年度 障害者就労促進チャレンジ事業報告書参照

II - 2 実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

受 託 先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和4年4月15日（金）～令和5年3月31日（金）
詳 細 （別紙II）令和4年度 実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
完了報告書参照

令和4年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業報告書

令和4年度は、企業向け見学会を14回、障害者向け見学会を4回開催し、短期職場実習80件を実施することを目標とした。昨年度はコロナ禍でありオンラインを活用する等、感染予防対策をとりながら取り組んだ。今年度は対面での実施を意識し、支援機関も障害当事者も顔の見える関係性の重要さを感じる1年であった。参加者も対面の機会を望んでおり、本来あるべき形を徐々に戻すことで、対話による効果は大きかった。千葉労働局をはじめ、各ハローワークの協力により、法定雇用率未達成企業等への開催周知等が円滑になされたことにより、参加企業は見込み数を上回っており、ほぼ計画通り事業を遂行することができた。

1 企業等の理解促進（企業向け職場見学相談会）

・企業向け見学会

14圏域において開催した。多くのセンターが対面での実施となり、先駆的な取り組みをしている企業や今後雇用が伸びていくと思われる業種の企業等を見学し、その後相談会等を実施している。

全体で70企業149名が参加し、障害者雇用の理解促進が図られたことで、新たに障害者雇用を進めたいと希望する企業も複数あった。

2 障害のある人等の意識改革

今年度は3圏域で開催し、計37名の障害当事者、保護者、支援者等が参加し、企業見学・企業担当者や障害当事者との意見交換・参加者間の情報交換等を行った。

この見学会を経て今まで就業は難しいだろうと考えていた障害当事者やその周りの方が、就業に目を向ける良いきっかけとなり、障害者就業の在り方について前向きに検討する機会となった。

3 短期職場実習

企業支援員と協力しながら、実習受け入れ企業の開拓を行い、実習の斡旋調整を行った。結果として97企業、111名、延べ481日の実習を行うことが出来、実習をきっかけに就職された方は63名となっている。

コロナ禍ではあったが障害者法定雇用率の引き上げなどもあり、企業側の意識の高まりを感じた。短期職場実習を通じて実際に雇用につながるケースも多くあり、事業の効果は大きかった。

様式第3号（契約第13条）

令和4年度実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
業務完了報告書

令和5年3月31日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

住 所 千葉県千葉市美浜区新港43

代表者氏名 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
会長 藤尾 健二

令和4年度実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務委託契約書第13条により、下記のとおり報告します。

記

1 事業実施結果

(1) 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓（詳細別紙実績報告書のとおり）

| | |
|---|-----|
| ① 訪問企業数 | 26件 |
| ② ①のうち実践能力習得訓練コースを新たに受託した企業数 | 13件 |
| ③ 上記②の企業が実施した延訓練定員 | 9人 |
| ④ 訪問先企業を選定するにあたって参考とした情報等 | |
| 精神障害者の雇用経験が豊富な企業、またハローワークと連携しながら、経験はあまりなくても会社全体で積極的に受け入れていこうとしている企業などを訪問し、受託の依頼をしている。 | |

(2) 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

| | |
|---|----|
| ① 訓練内容や訓練カリキュラムをコーディネートした企業数 | 8件 |
| (具体的なコーディネート内容) | |
| 新たに訓練先として認定された企業において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行った。 | |

(3) 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

| | |
|---|----|
| ① 事務手続き等の支援をした企業数 | 8件 |
| (具体的な支援内容) | |
| 障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図った。 | |

(4) その他訓練受託企業に対する助言・支援

| |
|--|
| 企業に対して、訓練当事者の障害特性や仕事の適性などを伝え、スムーズに訓練を行えるようにしたり、訓練開始後に企業・当事者双方からもう少し訓練をしたいということで期間を変更するなど柔軟な対応を図るなどした。障害者高等技術専門校コーディネーターなどと連携しながら適宜企業訪問し、不安なことがあった場合に気軽に連絡できるような関係を築くことで、戸惑いや不安は取り除くことが出来た。 |
|--|

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 |
|------|------|------|-------------------------------------|
| 1 金 | 1 日 | 1 水 | ナガボネットワーク研修会 HWヒカボセンターオンライン意見交換会 |
| 2 土 | 2 月 | 2 木 | |
| 3 日 | 3 火 | 3 金 | |
| 4 月 | 4 水 | 4 土 | 第3回研修部会(Zoom) |
| 5 火 | 5 木 | 5 日 | 第2回協議会幹事会 |
| 6 水 | 6 金 | 6 月 | |
| 7 木 | 7 土 | 7 火 | |
| 8 金 | 8 日 | 8 水 | 企業向け見学相談会(オフィス・ラ・大地)あかね園 |
| 9 土 | 9 月 | 9 木 | |
| 10 日 | 10 火 | 10 金 | |
| 11 月 | 11 水 | 11 土 | |
| 12 火 | 12 木 | 12 日 | |
| 13 水 | 13 金 | 13 月 | |
| 14 木 | 14 土 | 14 火 | |
| 15 金 | 15 日 | 15 水 | 第1回国及び地方公主体向け障害者福祉生活 指針監査認定講習会 |
| 16 土 | 16 月 | 16 木 | |
| 17 日 | 17 火 | 17 金 | |
| 18 月 | 18 水 | 18 土 | |
| 19 火 | 19 木 | 19 日 | |
| 20 水 | 20 金 | 20 月 | 全国就業ネットワーク総会 |
| 21 木 | 21 土 | 21 火 | |
| 22 金 | 22 日 | 22 水 | |
| 23 土 | 23 月 | 23 木 | |
| 24 日 | 24 火 | 24 金 | 第1回制度施策部会(Web) |
| 25 月 | 25 水 | 25 土 | 第1回スタッフ研修会 |
| 26 火 | 26 木 | 26 日 | |
| 27 水 | 27 金 | 27 月 | 干葉労働局との連絡会議 |
| 28 木 | 28 土 | 28 火 | |
| 29 金 | 29 日 | 29 水 | |
| 30 土 | 30 月 | 30 木 | 第1回広報部会(Zoom) |
| | 31 火 | | 31 日 |

| 8月 | | 9月 広報誌発刊 | 10月 | | 11月 南関東ブロック会議 |
|------------------------------------|--------------------------|--|---------------------------|--|--|
| 1 月 | | 1 木 | 1 土 | | 1 火 |
| 2 火 | | 2 金 | 2 日 | | 2 水 |
| 3 水 | | 3 土 | 3 月 | | 3 木 |
| 4 木 | | 4 日 | 4 火 | | 4 金 |
| 5 金 | 就労支援CO・連絡協議会(ワーキング) | 5 月 道路看板運営協議会 | 5 水 | | 5 土 |
| 6 土 | | 6 火 第3回協議会幹事会 <small>第2回広報部会(Zoom)</small> | 6 木 | | 6 日 |
| 7 日 | 令和4年度第1回千葉県総合支援協議会就労支援部会 | 7 水 第1回千葉県総合支援協議会本部会 | 7 金 | | 7 月 |
| 8 月 | | 8 木 | 8 土 | | 8 火 第4回協議会幹事会／第1回千葉県障害者就労支援協議会 |
| 9 火 | | 9 金 | 9 日 | | 9 水 |
| 10 水 | | 10 土 | 10 月 | | 10 木 |
| 11 木 | | 11 日 | 11 火 | | 11 金 企業向け見学相談会(八幡ワース多機能事業所)いちきりん、 東京支店障害者就労促進委員会・見学相談会 |
| 12 金 | | 12 月 | 12 水 | | 12 土 |
| 13 土 | | 13 火 | 13 木 | | 13 日 |
| 14 日 | | 14 水 第3回制度施策部会(Web) | 14 金 | | 14 月 |
| 15 月 | | 15 木 | 15 土 | | 15 火 企業向け見学相談会(ナクリーン東京千葉工場)中里 |
| 16 火 | | 16 金 | 16 日 | | 16 水 南関東ブロック会議 |
| 17 水 | | 17 土 | 17 月 | | 17 木 企業向け見学相談会(山九君津支店)エール |
| 18 木 | | 18 日 | 18 火 | | 18 金 助成支援水・ワーク活動会(プロジェクトチーム企画ワーキング) |
| 19 金 | | 19 月 第2回協議会定例会／第3回広報部会 | 19 水 | | 19 土 企業向け見学相談会(株式会社五島屋)ふる里学舎 |
| 20 土 | | 20 火 第4回制度施策部会 | 20 木 第6回研修部会(Zoom) | | 20 日 助成支援水・ワーク活動会(プロジェクトチーム企画ワーキング) |
| 21 日 | | 21 水 | 21 金 | | 21 月 全国就業支援ネットワーク定例研修会 |
| 22 月 | | 22 木 | 22 土 | | 22 火 第3回協議会定例会／第4回広報部会 |
| 23 火 | | 23 金 | 23 日 | | 23 水 企業向け見学相談会(エクセルジョーリジャパン) |
| 24 水 特別支援学校セミナー(ワーキング) | | 24 土 | 24 月 千葉県知的障害者福祉協会相談支援会 | | 24 木 香取町センター |
| 25 木 | | 25 日 | 25 火 第5回制度施策部会(Web) | | 25 金 金 |
| 26 金 企業向け見学相談会(菅原工業㈱子ガラス二郎)山越力才 | | 26 月 | 26 水 就労支援支援WG | | 26 土 日 |
| 27 土 | | 27 火 企業向け見学相談会(ヒロハマ)大久保学園 | 27 木 | | 27 日 |
| 28 日 | | 28 水 主任就業支援担当者研修打ち合わせ(Zoom) | 28 金 | | 28 月 |
| 29 月 第2回制度施策部会(Web) | | 29 木 | 29 土 | | 29 火 第1回千葉県基幹相談支援センター大会2022 |
| 30 火 | | 30 金 | 30 日 | | 30 水 |
| 31 水 第4回研修部会(Zoom) | | | 31 月 | | |

| 12月 特例予会社連絡会 職業センターとの意見交換会 | | 1月 | | 2月 ナカボツ全国フォーラム HWヒナカボツセントー意見交換会 | | 3月 広報誌発刊 | |
|-------------------------------|------------------------|------|----------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|----------|---|
| 1 木 | | 1 日 | | 1 水 | | 1 水 | |
| 2 金 | | 2 月 | | 2 木 | | 2 木 | |
| 3 土 | | 3 火 | | 3 金 | 千葉県障害者就労事業振興センター理事会 | 3 金 | 令和5年度障害者雇用ササート事業業務記録会 運営委員会 |
| 4 日 | | 4 水 | | 4 土 | | 4 土 | |
| 5 月 | | 5 木 | | 5 日 | | 5 日 | |
| 6 火 | | 6 金 | | 6 月 | | 6 月 | 第6回監査会幹事会／第2回千葉県総合支援協議会 運営会本部会 |
| 7 水 | 第8回首都圏障害者雇用企業連絡会セミナー | 7 土 | | 7 火 | 企業向け見学相談会(キッコマングリーンサービス) (ス)は→どうある | 7 火 | 第6回監査会幹事会／第2回千葉県総合支援協議会 運営会本部会 |
| 8 木 | | 8 日 | | 8 水 | | 8 水 | |
| 9 金 | | 9 月 | | 9 木 | | 9 木 | |
| 10 土 | | 10 火 | 第5回協議会幹事会 | 10 金 | | 10 金 | |
| 11 日 | | 11 水 | 千葉県障害者職業センターとの意見交換会 | 11 土 | | 11 土 | |
| 12 月 | 就労支援CO-連絡協議会(ワーキング) | 12 木 | | 12 日 | | 12 日 | |
| 13 火 | 就労選択支援(仮称)調査研究WG | 13 金 | 第6回制度施策部会(Web) | 13 月 | | 13 月 | |
| 14 水 | | 14 土 | | 14 火 | | 14 火 | 第5回監査会幹事会／第6回広報部会／第8回研修部会／第7回監査会／青年生認知症への会のエントワード会議 |
| 15 木 | | 15 日 | | 15 水 | | 15 水 | 企業向け見学相談会(医療法人社団知己会)／明治塾 |
| 16 金 | | 16 月 | | 16 木 | | 16 木 | |
| 17 土 | | 17 火 | 企業向け見学相談会(ヤマト運輸荒川支店)ヒックルーム | 17 金 | | 17 金 | |
| 18 日 | | 18 水 | 第7回研修部会(Zoom) | 18 土 | 第14回千葉県障害者中等連携の会(多職種カンファレンス) | 18 土 | |
| 19 月 | | 19 木 | 企業向け見学相談会(共同工芸社)東経就業センター | 19 日 | 第14回千葉県障害者中等連携の会(多職種カンファレンス) | 19 日 | |
| 20 火 | | 20 金 | 主任就業支援担当者研修 | 20 月 | | 20 月 | 令和5年度新庄障害者業務担当者研修(千葉労働局) |
| 21 水 | 特例予会社連絡会／職業センターとの意見交換会 | 21 土 | | 21 火 | | 21 火 | |
| 22 木 | | 22 日 | | 22 水 | 第2回スタッフ研修 | 22 水 | 令和4年度第2回千葉県障害者施設経営協議会 |
| 23 金 | | 23 月 | | 23 木 | 就労選択支援(仮称)調査研究WG | 23 木 | 第2回連絡調整会議 |
| 24 土 | | 24 火 | 第4回協議会定例会／第5回広報部会 | 24 金 | 企業向け見学相談会(ホーダカーズ)キャリアC | 24 金 | |
| 25 日 | | 25 水 | 企業向け見学相談会(日本橋包運輸倉庫)長生ブリオ | 25 土 | | 25 土 | |
| 26 月 | | 26 木 | | 26 日 | 第2回国及び地方公共団体向け障害者職業生活相談員資格認定講習 | 26 日 | |
| 27 火 | 主任就業支援担当者研修打ち合わせ(Zoom) | 27 金 | | 27 月 | 第2回国及び地方公共団体向け障害者職業生活相談員資格認定講習 | 27 月 | |
| 28 水 | | 28 土 | | 28 火 | | 28 火 | |
| 29 木 | | 29 日 | | | | 29 水 | |
| 30 金 | | 30 月 | | | | 30 木 | |
| 31 土 | | 31 火 | | | | 31 金 | |

令和4年度 制度施策部会事業報告

I. 総括

年度当初は、「障害者雇用ビジネス」について調査を実施する予定であったが、協議を重ねていく中で「雇用の質」に焦点を当て、「質の高い雇用をしている企業はどのような取り組みをしているか」について16センターにアンケート調査を実施した。アンケートの回答方法を自由記述にした事で、各センターの地域性が出ている一方で、共通する部分も多く、大変興味深い結果となった。今後このアンケート結果を基に、障害者雇用サポートブックの作成を検討したい。

今後も、連絡協議会内でも情報を集約するとともに、障害がある方の就労支援に関わる制度や各種施策等について、改善策や要望等をまとめ、行政や様々な関係機関に向けて発信をしていきたい。

今年度も部会の開催方法においてはZOOM会議が主となり、日程調整においても苦慮した部分があったのは反省点である。

II. 活動内容

障害者雇用に関する調査の実施

「質の高い雇用をしている企業はどのような取り組みをしているか」

→県内16センターから意見集約。

III. 部会開催状況

| | |
|------------------------|---------------------|
| 令和4年6月20日（月）実施(web開催) | 活動計画について |
| 令和4年8月29日（月）実施(web開催) | 活動計画について |
| 令和4年9月14日（水）実施(web開催) | アンケート調査について |
| 令和4年10月20日（木）実施(web開催) | 特別部会との打ち合わせ |
| 令和4年10月25日（火）実施(web開催) | アンケート調査について |
| 令和5年1月13日（金）実施(web開催) | アンケート調査について |
| 令和5年3月14日（火）実施 | アンケート調査について・次年度に向けて |

令和4年度 研修部会事業報告

I. 総括

県内の障害者就業・生活支援センター職員の育成を目的に、令和4年度はスタッフ研修を2回、県外視察派遣を実施した。

第1回スタッフ研修は『職場定着支援～ナカポツセンターの役割を考える～』をテーマに社会福祉法人りべるたす理事長伊藤佳世子氏、社会福祉法人あひるの会総括施設長松尾公平氏、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会会长藤尾健二氏に鼎談していただき、今後求められる基幹型の役割について理解を深める機会となつた。

第2回スタッフ研修は『貧困は自己責任か？生活困窮を生み出す背景とは何か？』をテーマに寿支援者交流会事務局長高沢幸男氏を講師に迎え、人生の中で様々な事情や社会的背景により生活困窮となつた一人ひとりに寄り添い活動されてきた取り組みやその方の自己肯定感の回復の大切さについて学び、参加者にとっても今後の就労支援について改めて考えさせられる良い機会となつた。これまで様々なテーマを取り上げ、スタッフ研修を開催してきたが、今年度は内容の充実を図るため、神奈川県の生活困窮の支援の視察研修も行い、活発に部会活動を取り組むことができた。通常業務との兼ね合いや部会員の負担軽減も考え、来年度の活動内容については見直しを図ることとなつた。

II. 活動報告

II-1 『令和4年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 第1回スタッフ研修』

- ① 開催日時 令和4年7月22日（金）14時00分～17時00分
- ② 開催方法 対面開催
- ③ 参加人数 障害者就業・生活支援センター職員47名
- ④ 研修内容 ◆鼎談「職場定着支援～ナカポツセンターの役割を考える～」
(登壇) 社会福祉法人りべるたす千葉市中央区障害者基幹相談支援センター
理事長 伊藤 佳世子氏
社会福祉法人あひるの会障害者福祉サービス事業あかね園
障害者就業・生活支援センターあかね園
総括施設長 松尾 公平 氏
千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
会長 藤尾 健二 氏

II-2 『令和4年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 第2回スタッフ研修』

- ① 開催日時 令和4年2月22日（水）13時30分～17時00分
- ② 開催方法 対面開催
- ③ 参加人数 障害者就業・生活支援センター職員53名
- ④ 研修内容 ◆講義「貧困は自己責任か？生活困窮を生み出す背景とは何

か？」

(講師) 寿支援者交流会 事務局長 高沢 幸男氏

II-3 県外視察研修への派遣事業

①全国就業支援ネットワーク第23回定例研究・研修会

日 程：令和4年10月21日（金）・22日（土）

場 所：あべのハルカス（大阪府）

参加者：千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会副会長 西村拓士氏

②研修部会視察研修

日 程：令和4年11月 4日（金）

視察先：川崎市生活自立・仕事相談センターだいJOBセンター

寿支援者交流会

参加者：研修部会員 5名

II-4 主任就業支援担当者研修

日 程：令和5年 1月 20日（金）

場 所：ホテルプラザ菜の花

講 師：特定非営利活動法人 全国就業支援ネットワーク 理事 酒井京子氏

III. 部会開催状況

- | | | | |
|-----|------|------------|------------------------------|
| 第1回 | 令和4年 | 4月 27日（水） | 第1回スタッフ研修打ち合わせ (web開催) |
| 第2回 | 令和4年 | 5月 27日（金） | 第1回スタッフ研修打ち合わせ |
| 第3回 | 令和4年 | 7月 4日（月） | 第1回スタッフ研修最終打ち合わせ (web開催) |
| 第4回 | 令和4年 | 8月 31日（水） | 第2回視察研修及びスタッフ研修打ち合わせ (web開催) |
| 第5回 | 令和4年 | 9月 20日（火） | 第2回視察研修及びスタッフ研修打ち合わせ |
| 第6回 | 令和4年 | 10月 20日（木） | 第2回視察研修及びスタッフ研修打ち合わせ (web開催) |
| 第7回 | 令和5年 | 1月 18日（火） | 第2回スタッフ研修講師及び最終打ち合わせ (web開催) |
| 第8回 | 令和5年 | 3月 14日（火） | 第2回スタッフ研修振り返り及び来年度部会打ち合わせ |

別紙VI-1

令和4年度 広報部会事業報告

I. 広報紙

今年度の広報紙は、第24号を令和4年9月30日、第25号を令和5年3月31日に発刊した。昨年度より、紙面作製については有限会社アートプロセスへ委託し、部会では紙面内容を中心に協議した。より見やすく、多くの方へ協議会の活動を周知できる様、色合いも工夫して作成に当たった。広報紙は各関係機関への送付のほか、各センターでの広報活動等で活用し、連絡協議会の活動や実績などを広く周知した。

II. ホームページの管理

ホームページの維持と管理は、TMクリエイトに委託した。アクセス解析を継続して行い、ひと月に何件のアクセスがあったか、どの地域からどのページを見たか等、情報を得ることでホームページの充実を図った。また、各圏域で実施されたチャレンジ事業などの案内も、その都度掲載する様に対応をした。

今後も連絡協議会のPR等に結びつくように管理を行っていく。

III. パンフレットの作成・リニューアル

パンフレットは株式会社集賛舎に依頼し、センターの住所変更や外観写真の更新をした。前年度の使用部数等を考慮して4,000部作成し、増刷はしなかった。

また前年度からパンフレットのリニューアルに向けて協議を進め、支援業務にも使用できる様、連絡協議会とナカポツ支援の両方を含む説明内容にまとめた。

次年度に印刷を行い、配布できる様進めていく事とする。

IV. 部会の開催

| | | |
|------------------|--------|-----------------------|
| 令和4年 6月 30日 (木) | (Zoom) | ホームページ、パンフレット、広報紙について |
| 令和4年 9月 7日 (水) | (Zoom) | ホームページ、パンフレット、広報紙について |
| 令和4年 9月 20日 (火) | | ホームページ、パンフレット、広報紙について |
| 令和4年 11月 22日 (火) | | ホームページ、パンフレット、広報紙について |
| 令和5年 1月 24日 (火) | | ホームページ、パンフレット、広報紙について |
| 令和5年 3月 14日 (火) | | ホームページ、パンフレット、広報紙について |

令和4年度 特別部会事業報告

I. 総括

障害者雇用ビジネスについての情報を収集していく中では、世論の動きが変わり「障害者雇用代行ビジネス」という社会課題として取り上げられている状況となる。

様々な情報が出てきている中で特別部会としては継続して情報を集めていきながらも解決案としての視点で「雇用の質」について調査していくことが重要と気付きを得た1年となつた。

他部会と連携を取る一方で特別部会独自の活動について回数を重ねることができなかつたことが反省点である。

II. 活動内容

- ・令和4年8月24日 13:30～ 特別支援学校向けセミナー

特別支援学校ワーキングと共同で県内特別支援学校の教員を対象に特別支援学校と障害者就業・生活支援センターそれぞれの支援の変遷について学ぶセミナーを開催。

III. 部会開催状況

第1回 令和4年10月20日（木）（ZOOM） 内容 下半期の活動指針について

第2回 令和4年11月18日（金）（ZOOM） 内容 下半期の動きについて

令和4年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業報告

I. 総括

今年度も、コロナ禍の影響で、特別支援学校との様々なイベント、会議が人数を絞り込んでの開催や、WEB会議に置き換わり、深い意見交換の場が減少した印象であった。

しかしながら、各種会議は、各圏域で学校とナカポツセンターが必要性を認識しながら実施し、例年同様、相互理解を深める事が出来た。

県全体で見ると、各圏域での引継ぎや支援方法、考え方等もまだまだ違いが大きい為、各圏域に適したフォームやシステムは必要だと思われる。次年度以降はアンケートを実施し、8月実施予定の特別支援学校の先生向けセミナーに盛り込む予定である。

今後も障害者就業・生活支援センター連絡協議会内でも情報を集約するとともに、支援を円滑に進められるよう、意見交換を続けていきたい。

II. 活動内容

特別支援学校就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議等に出席し、千葉県内特別支援学校就労支援コーディネーター幹事校等と、在学中の支援や卒業生の定着支援の在り方、技能員や調理員の在り方等について意見交換を行った。

8月に、千葉県立松戸つくし特別支援学校 教頭 多田康一郎氏を迎えて「今だから出来る就労支援」～就労支援の変遷～（当日会場への来場15名とZOOMによるWEB参加学校1校）を開催した。

III. 活動状況

【就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議】 千葉県総合教育センター

- ・令和4年11月18日（金） 15:00～17:00

【就労支援コーディネーター連絡協議会】 千葉県総合教育センター

- ・令和4年4月22日（金） 15:00～17:00
- ・令和4年9月5日（月） 15:00～17:00
- ・令和4年12月12日（月） 15:00～17:00

【セミナー「今だから出来る 就労支援」～就労支援の変遷～】 ホテルポートプラザちば

- ・令和4年8月24日（木） 13:30～16:00

令和4年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

| 役 職 | 所 属 | 氏 名 |
|-----|------------------------------|-------|
| 会 長 | 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター | 藤尾 健二 |
| 副会長 | 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター | 辻内 理章 |
| 副会長 | 障害者就業・生活支援センター いちされん | 西村 拓士 |
| 監事 | 千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長 | 大越 将司 |

②部会構成

| | | |
|------------------------------|--------------------------------|----------|
| 広報部会 担当：古川亮 部会長：金木隆裕 | 障害者就業・生活支援センター エール | 高橋 裕 |
| | 障害者就業・生活支援センター 中里 | 金木 隆裕 |
| | 障害者就業・生活支援センター 山武ブリオ | 杉本 リリアーナ |
| | 障害者就業・生活支援センター ピア宮敷 | 隈井 明美 |
| | 障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター | 大門 愛 |
| 制度施策部会 担当：國島弘 部会長：田中愛 | 障害者就業・生活支援センター あかね園 | 中 真宏 |
| | 障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏 | 八木原 直彦 |
| | 障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ | 深澤 茂俊 |
| | 障害者就業・生活支援センター はーとふる | 田中 愛 |
| | 障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾 | 藤井 佳奈 |
| | 障害者就業・生活支援センター 香取就業センター | 岡澤 和則 |
| 研修部会 担当：辻内副会長 部会長：福島美果 | 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター | 栗原 章泰 |
| | 障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸 | 今井 宏美 |
| | 障害者就業・生活支援センター いちされん | 伊藤 史恵 |
| | 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター | 福島 美果 |
| | 障害者就業・生活支援センター 大久保学園 | 申 美娟 |
| 特別部会 担当：西村拓士 部会長：鶴岡裕太 | 障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ | 深澤 茂俊 |
| | 障害者就業・生活支援センター 山武ブリオ | 松本 順一 |
| | 障害者就業・生活支援センター ピア宮敷 | 鶴岡 裕太 |
| | 障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター | 只野 仁寛 |

③特別支援学校との連携に関するワーキンググループ

| | | |
|---------|--------------------------------|-------|
| 担当：松橋達也 | 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター | 在原 秀則 |
| | 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター | 向日 宏一 |
| | 障害者就業・生活支援センター あかね園 | 近藤 行介 |
| | 障害者就業・生活支援センター 大久保学園 | 宮崎 静香 |
| | 障害者就業・生活支援センター いちされん | 西村 拓士 |
| | 障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸 | 金親 健二 |
| | 障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾 | 藤井 佳奈 |
| | 障害者就業・生活支援センター 中里 | 金木 隆裕 |
| | 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター | 遠藤 泰裕 |
| | 障害者就業・生活支援センター 香取就業センター | 江畑 正史 |
| | 障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター | 角田 宗彦 |

④リスク検討チーム

| | | |
|---------|--------------------------------|---------|
| 担当：藤尾会長 | 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター | 藤尾 健二 |
| | 障害者就業・生活支援センター あかね園 | 中 真宏 |
| | 障害者就業・生活支援センター 大久保学園 | 宮本 福太郎 |
| | 障害者就業・生活支援センター いちされん | 西村 拓士 |
| | 障害者就業・生活支援センター はーとふる | 田中 愛 |
| | 障害者就業・生活支援センター ピック・ハート松戸 | 今井 宏美 |
| | 障害者就業・生活支援センター ピック・ハート柏 | 八木原 直彦 |
| | 障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾 | 関 幸太郎 |
| | 障害者就業・生活支援センター エール | 高橋 裕 |
| | 障害者就業・生活支援センター 中里 | 高橋 麻衣 |
| | 障害者就業・生活支援センター ピア官敷 | 鶴岡 裕太 |
| | 障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ | 深澤 茂俊 |
| | 障害者就業・生活支援センター 山武ブリオ | 松本 順一 |
| | 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター | 松平ジルマーラ |
| | 障害者就業・生活支援センター 香取就業センター | 吉川 奈津子 |
| | 障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター | 只野 仁寛 |

| | |
|-----|--------------------------------|
| 事務局 | 障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター |
|-----|--------------------------------|

令和4年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覧表

| 管轄 | センター名 | 住所 | 電話番号 |
|-----|-----------------|----------------------------------|--------------|
| 千葉 | 千葉障害者キャリアセンター | 〒261-0002 千葉市美浜区新港43 | 043-204-2385 |
| 習志野 | あかね園 | 〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量(株)内 | 047-452-2718 |
| 船橋 | 大久保学園 | 〒274-0053 船橋市豊富町690-13(とよとみみらい内) | 047-457-7380 |
| 市川 | いちざれん | 〒272-0023 市川市南八幡5-17-11 1階 | 047-300-8630 |
| 野田 | はーとふる | 〒278-8550 野田市鶴奉7-1野田市役所 1階 | 04-7124-0124 |
| 松戸 | ピック・ハート松戸 | 〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109 | 047-343-8855 |
| 柏 | ピック・ハート柏 | 〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302 | 04-7168-3003 |
| 印旛 | 就職するなら明朗塾 | 〒289-1115 八街市八街ほ244-62 | 043-488-5499 |
| 市原 | ふる里学舎地域生活支援センター | 〒290-0265 市原市今富1110-1 | 0436-36-7762 |
| 君津 | エール | 〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階 | 0438-42-1201 |
| 安房 | 中里 | 〒294-0231 館山市中里291 | 0470-20-7188 |
| 夷隅 | ピア宮敷 | 〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1 | 0470-87-5201 |
| 山武 | 山武ブリオ | 〒299-3211 大網白里市細草3215-19 | 0475-71-3111 |
| 長生 | 長生ブリオ | 〒297-0012 茂原市六ツ野2796-10 | 0475-44-4646 |
| 海匝 | 東総就業センター | 〒289-2513 旭市野中3825 | 0479-60-0211 |
| 香取 | 香取就業センター | 〒287-0101 香取市高萩1100-2 | 0478-79-6923 |

